



平成 29 年 9 月 1 日 現在	総世帯数	1,855 世帯
	総人口	4,778 人
	男	2,325 人
	女	2,453 人



川東町会

ふれあい納涼祭

8月14日(月) 恒例の「ふれあい納涼祭」を開催しました。お盆のひと時を、工夫を凝らした露店や玉入れなどの競技で、楽しみました。

16日(水)には「お舟流し」が行われ、ご先祖の霊をしのびました。



寺家町会

ふれあい納涼夏祭り

8月13日(日) エブソン駐車場で行いました。午後5時開幕を待ち望んでいる大勢の住民が見守る中、消防団ラッパ隊吹奏と神林太鼓連の演奏で幕が開きました。

会場内は常会ごと工夫を凝らしたブースで夏祭りを盛り上げました。子供ゲームやカラオケ大会、お楽しみ抽選大会等、いも笑顔と歓声があふれていました。天候にも恵まれ多くの住民がお盆のひと時、地域の皆さんとふれ合い、再会を喜び、親睦を深めていました。



南荒井町会

こども夏祭り

南荒井町会こども夏祭りを8月9日(水) 南荒井公民館で開催しました。金魚すくいや水ヨーヨー、綿あめ等に大勢の子供たちが参加して楽しい夏の一ときを過ごしました。



町神町会

夏祭り

8月14日(月) 夕暮れの涼しい風が吹くなか児童公園で恒例の夏祭りを行いました。屋台、花火大会、ビンゴ大会、バンド演奏など多彩な催しがあり、大勢の人出で賑わいました。



下神町会

納涼祭

8月14日(月) 下神コミュニティ広場にて納涼祭を行いました。神林太鼓連の演奏や屋台、バザー、子供広場など多彩な催しに今年も大勢の皆さんで盛り上がりました。



鎖川

我が家に子犬がやってきてから5年が経つ。一日のスタートは愛犬との散歩から始まる。散歩途中でいろいろ想いを巡らせるうちに自分の心が整う。すでに立派な家族の一員であり頼りになる存在だ。

◆ペットブームが続く。家族の絆を強めてくれる。高齢化や一人暮らしの生活の中で心の隙間を埋めてくれる。様々なジャンルの生き物が飼主に寄り添い生きがいを与えている。◆そして終焉、生き物であるがゆえにそれは必ずやってくる。感謝の気持ちをもって、その日まで愛情を注ぎ続けることが大切である。◆ペットロス症候群が増えているという。愛するペットを亡くし精神的ショックを受け、食欲不振や心身の疾患になる。また、世話を放棄することによる別れも後を絶たない。人間の身勝手な行動であり、さぞ切ないだろう。周りにとつても非常に迷惑なことである。◆溺愛し過ぎず放棄することなく、愛情と責任をもって最期まで一緒の時間を過ごしたいものである。



第1回神林みんなの幸せ計画 推進会議を開催



「共に支え合い、安全で安心して、生き生きと暮らせる神林」(基本理念)をつくっていくと第一回神林みんなの幸せ計画推進会議(会長百瀬茂敏町会連合会会長)が8月31日(木)神林公民館で開催されました。

この会議は地区内で活動する様々な組織が主体性を保ちながら相互に連携して地域の課題を掘り起こして住みやすい神林地区にすることを目指しています。

推進会議は町会長、町会連合会相談役、公民館長、関係諸団体の代表、保育園長、幼稚園長、小中学校長、PTA代表者等町内の59組織の団体・個人で構成され、6部会
①総務・広報②福祉・健康③子育て支援④防災・安全⑤環境・振興⑥文化・教養を通じて下記の5つの基本目標に取り組んでいくことを拍手で承認しました。

神林みんなの幸せ計画推進会議では地域の課題解決や将来像を更に深めるため、11月に2回目の会議を予定しています。
以下主要事業の抜粋です。

1 絆を深める地域・町会活動の推進

- ▽福祉を中心にした町会行事や公民館活動の充実
- ▽松本山雅の応援・支援を核とした地域活性化
- ▽松本マラソンを盛り上げる沿道のヒマワリ種まき
- ▽災害に強い地域づくりとして防災倉庫の設置、資機材整備の検討

2 見守りの推進

- ▽神林地区地域ケア会議の開催
- ▽「認知症を考える講演会」の開催
- ▽災害時要援護者の見守りや子ども見守り隊の活動推進

3 子育て支援の推進

- ▽ふれあい健康教室の開催
- ▽障害者と共に生きる地域づくりの推進

4 人材の育成

- ▽ボランティア連絡会等と連携した活動推進

5 地域福祉推進体制の整備・連携

- ▽神林みんなの幸せ計画推進会議を中心とした地域福祉づくりの推進

子どもの夏休み マストかみ大会



7月23日(日)水代橋下流で恒例の「マストかみ大会」を開催し、100人を超える大勢の子供たちが参加して楽しみました。

育成会では約600匹のマスを放流。小学生や保護者同伴の園児が素手で動きの早いマスのつかみ取りに挑戦して一足早い夏を満喫しました。

夏休みわくわく子ども広場

7月15日(土)夏休みわくわく子ども広場が開催され、約60名の児童・保護者が参加し、ゲームやカスタラ作りを行いました。

ゲームは、スポーツ吹き矢や皿回しを行い、最初はうまく出来ない児童も何回か練習

キーワードはなに?

本紙神林版の記事内にキーワードの文字が散りばめられています。見つけて言葉にしてください。わかった方は神林公民館に備え付けの用紙に必要事項を記入してご応募ください。正解者の中から毎回抽選で**10名に500円分の図書カードをプレゼント!**締切は**10月31日(火)**、当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募お待ちしております!

【前回の答え】

ほんおどり

【今回のキーワード】



するうちに上手になりました。子供たちが生地から作ったカスタラはふっくらと仕上がりが、甘くとても美味しかったです。

マレットゴルフ大会

第9回神林地区体育協会長杯争奪マレットゴルフ大会が8月6日(日)信州スカイパークで開催され、好天の下で熱戦が繰り広げられました。



男性の部優勝 佐々木統一さん(町神)
女性の部優勝 北沢君子さん(南荒井)

陶芸教室

8月26日(土)神林公民館で清洲窯、田中三雄さん(朝日村)を講師に招いて陶芸教室を開催しました。

今回は初心者も作りやすい「タタラ製法」で作りました。講師の説明を真剣に聞いていましたが、思うような形に成らず、みんな悪戦苦闘して、予定時間が「アッ」という間に過ぎてしまいました。

窯焼と釉かけは講師が行い、出来上がった作品は、神林文化祭で展示発表されます。

